

授業科目名：国語科指導 法Ⅱ（初等・書写）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：今井進 担当形態：単独
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目（小学校）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		
授業の到達目標及びテーマ 小学校国語科教育書写の学習指導に必要な知識・技能を習得し、その学習指導法について理解を深める。			
授業の概要 小学校学習指導要領国語科の書写に関する事項に示された指導内容を理解し、指導するための方法と基礎的技能の習熟を図る。			
<p>授業計画</p> <p>第1回：書写、書道教育について（学習指導要領より）</p> <p>第2回：書写の用具、用材の準備と取り扱い方</p> <p>第3回：平仮名の成立と指導法</p> <p>第4回：カタカナの成立と指導法</p> <p>第5回：漢字の組み合わせ（長短・画間・方向・接し方・交わり方）</p> <p>第6回：漢字の組み合わせ（左右・上下・内外）</p> <p>第7回：漢字と仮名交じり文（文字の大きさ）</p> <p>第8回：漢字と仮名交じり文（文字の配置、配列）</p> <p>第9回：書き初めの指導法</p> <p>第10回：子どもの実態に応じた授業設計についての考察</p> <p>第11回：書写の日常化（速書き、板書練習）</p> <p>第12回：教材研究（情報機器及び教材の活用方法や筆記用具の選択についての考察）</p> <p>第13回：指導法①（模擬授業を想定した指導案を作成する）</p> <p>第14回：指導法②（作成した指導案を再考し分析、改善点を見出す力を身につける）</p> <p>第15回：まとめ（作品制作に向けて）</p>			
テキスト 「新しい書写（三）」 「新しい書写（六）」（東京書籍）			
参考書・参考資料等 小学校学習指導要領解説 国語編（文部科学省）			
<p>学生に対する評価</p> <p>課題提出（3課題/硬筆作品、毛筆作品、指導案）及び最終課題（研究論文）</p>			